

常福寺通信 11

2008年7月発行 不定期
発行所 池田市神田3-11-2
高野山真言宗 別格本山 常福寺
電話072-751-3940 FAX072-754-1226
編集 住職 松尾光明
koumyom@ka2.so-net.ne.jp

《 朴の花のように 》

信ずることのできる人を
一人持つということは
幸せのなかの
最大の幸せだ
世の中が
どんなに変わろうと
変わらない人を
持つことの喜び
朴の花のように
今も慈悲に満ち
生きています
ゴータマ・ブッダ

これから　行事 2008年
8月16日（土）施餓鬼法要



大阪仏教テレホン相談室
06-6245-5110
毎週月曜～金曜 午後2時～5時 無料
8月と年末年始はお休み
「仏事相談・信仰相談・その他の相談」
十宗派の僧侶がお受けします

お盆参り

今年も、住職と高野山から助けてくれる僧侶、二人でお盆のお参りに行きます。出来るだけ時間に遅れないようにと思いますが、諸事情を考慮くださいませ。7月中に日時の案内を差し上げます。よろしくお願ひいたします。

-高野山開創1200年記念大法会に向けて-

昭和59年。弘法大師御入定1150年の御遠忌大法要が高野山で行われました。私も色々な機会に山に登り、参拝、講演、法話、法要等を体験いたしました。母を初め檀家の奥様方も山に登られて、高野山奥の院灯籠堂の万灯籠のお磨き奉仕に行かれました。写経奉納も数多く納められました。

あれから23年。先代住職に変わり今回は私が皆様方の先達を務めることになりました。有り難いご縁でございます。

御大師様のお言葉に「虚空尽き、衆生尽き、涅槃尽きなば、
我が願いも尽きなん。」という方がございます。

この世に住まいするモノ、この世で生きるモノ、そのすべてのモノに、温かい眼差しを向け、皆の幸せを願っていますと言われています。朝日が覚めたことに感謝して、護って下さる御大師様に感謝して、来る大法要を有意義なモノにしたいと思います。南無大師遍照金剛 合掌

境内の花たちは元気に育っています。でも先日クリスマスローズに病気発生。三株全滅しました。

新しい挑戦として「バラ」を少し作ってみることにしました。宝塚の「アイアイパーク」に花に詳しい仲間がいました。勧められました。バラは難しいと聞きます。でも色・形・香りと、どれをとっても素晴らしいです。



「猫とおばあさん」

「青空書房」店主 「坂本健一」さんが描いてくれます、私の似顔絵・猫等。たくさん溜まりましたので随時紹介いたします。

